

言語文化学科		教授	臼井 芳子	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	ポートフォリオの作成	2011年～現在	英語科教育法Ⅱ・Ⅲで振り返り学習を目的とし、学期を通して振り返りジャーナルの記述を含めポートフォリオを作成させ、それをもとに評価している。	
2	模擬授業のビデオ撮影	2011年～現在	英語科教育法Ⅱ・Ⅲで振り返り学習を目的とし、各学生の模擬授業をビデオ撮影したものをDVD化し、各自視聴した上で振り返りをさせている。	
3	フィールドワーク課題	2008年～現在	国際語としての英語で学生の分析力、考察力向上のため、「日本語英語」についての調査を学期内課題および期末課題として課している。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	新しい時代の英語科教育の基礎と実践 -成長する英語教師を目指して-	2012年3月	英語科教育法の総合的教科書である。	
2	Hello There! English Conversation Hello There! English Conversation 解説書 (東京書籍)	2013年	高等学校英語(英会話)の検定教科書である。	
3	Power On English Writing Power On English Writing 解説編 (東京書籍)	2009年	高等学校英語(ライティング)の検定教科書である。	
4	A Blended Learning Course for College Students: Wikiwiki English.net (Pearson Longman 桐原書店)	2009年3月	インターネット教材を駆使したインターアクティブな統合型英語教科書である。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	ワークショップ 英語によるコンテンツ中心教育の可能性: 初級者から上級者まで	2009年5月31日	学習者のレベルに応じた内容中心言語教育の方法に関するワークショップである。	
2	Internalizing Theories through an Analysis of Language Learning History	2008年6月27日	受講生が自身の学習史を書くことによって第2言語習得に関する理論を内在化させるタスクに関する教育実践発表である。	
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	国際教養学部言語文化学科英語教育の カリキュラム作成およびコーディネート	2007年04月～現在	学部教育に対応した英語教育カリキュラムの作成、そのカリキュラムの実践のための科目コーディネート(e.g., 新任非常勤講師のオリエンテーション、英語講師会)および学生がカリキュラムを理解した上で目標を設定し授業に取り組むことを目的とした英語ガイダンス(学年ごと)の実施やハンドブックの作成など。	
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
その他				